

あいちの印刷

1

2012.1
No.482



美瑛冬景色

もくじ

巻頭言 新しい拠点「MEDIAGE Aichi」が竣工 ／理事長 高井昭弘	11
愛印工 12月期理事会・支部長会	12
【新入社員研修会】開催の案内	14
印刷物の積算見積書提出に関する アンケートについて(依頼)	16
全印工連・MUD推進プロジェクト	17
Print Next 2012／Act for Japan～希望の未来へ。 Inmsatsuがつなぐ日本の絆～	18
従業員が100人以下の事業主に適用 「改正育児・介護休業法」全面施行	20
身近な催し物のお知らせ	21
2012エクセレントプリンティングフェア 第48回光文堂新春機材展／事務局だより	22

巻頭言

新しい拠点 「MEDIAGE Aichi」が竣工

愛知県印刷工業組合理事長

高井 昭弘

新しい年の幕明けにあたり、一言ごあいさつをさせていただきます。

昨年3月の東日本大震災では、多くの尊い命が犠牲になり、我々の仲間である印刷会社も甚大な被害を受けました。また震災によって福島第一原発から漏れ出た放射能は、今もその周辺の生活や経済活動に多大な影響を与えています。

非常に険しい道のりではありますが、一日も早い復興を心から願うばかりです。

印刷業界も、震災によるイベント自粛や消費マインドの冷え込み、歴史的円高による景況の悪化などが重くのしかかりました。1991年に8.9兆円にまで成長した印刷の市場規模も年々減少を続け、ついに昨年は6兆円を割り込む厳しい状況となりました。

そうした中、全日本印刷工業組合連合会（全印工連）は昨年四月、「事業構造の革新」「収益構造の革新」「マネジメント」という三つの視点から、印刷経営の質を上げるための判断基準・行動基準を記した「印刷産業経営羅針盤」を発刊しました。また秋には、自社の強みを伸ばしマーケットを開拓していくため、2004年から提言を行ってきました“業態変革”の総集編「業態変革実践プラン—全印工連2012計画」を発表しました。

厳しい経済環境下で企業が利益を出すことは並大抵のことではありません。どのような経

営をしたらよいのか、私たち経営者は大変悩みます。しかしマーケットが不透明な時代だからこそ、最も重要なのは「正しい経営」「人材育成」だと思います。目先の売上げに走り、採算度外視の経営を行ってはいは、結果的に市場からの退場を余儀なくされます。経営計画をしっかりと立て、個々の社員の具体的な目標にまで落とし込んでいく。社員一人一人が「何のために働くのか」「何をどれだけやらなければならないのか」をきちんと理解し、全社一丸となってこの難局を乗り越えていくことが重要です。

この1月末には、当組合の新しい拠点となる印刷会館「MEDIAGE Aichi（メディアージュ愛知）」が竣工します。気持ちも新たに、組合員の皆さんの経営力アップに尽力していきたいと思えます。

印刷業界がお客さまの要望に応え続けていくことができれば、紙にインキを付けるという今の業態は、将来的にはもっと幅広い形に変革されているかもしれません。いろいろなメディアに携わる皆さんが組合員として活躍していくこと、「MEDIAGE Aichi」がそうした業界の基地として有効に活用されていくことを期待しております。

最後になりましたが、2012年が印刷業界にとって実りある一年となりますよう祈念いたしまして、新年のごあいさつとさせていただきます。



napsは、DTPの?に 処方箋をお出しいたします。

DTPのソフトウェアとハードウェア環境は、ますます高機能化、高性能化し、ネットワーク対応の複合性を進化させています。その一方で異なるOS間のデータ互換、クロスプラットフォーム化の現在、ナプスは最適なDTP環境をご提案、ご提供させていただきます。

株式会社 ナプス

〒466-0058 名古屋市昭和区白金三丁目7番6号
TEL.052(882)3481 FAX.052(882)3483

次期理事長候補に木野瀬吉孝副理事長

新愛知県印刷会館は2月11日に竣工式 経営者・社員を対象に竣工記念事業を開催

愛知県印刷工業組合（高井昭弘理事長）は、12月2日午後3時より、ウインクあいちで、平成23年度12月期理事会（第5回）と支部長会（第2回）を開催しました。理事会では、9月期理事会で設置された「平成24・25年度役員推薦会議」（白井紘一委員長）より、木野瀬吉孝現副理事長を次期理事長候補として決議したことが報

告され、承認されました。

また、現在建設中の新愛知県印刷会館（「MEDIAGE Aichi（メディアージュ愛知）」）の竣工式が来年2月11日に行われることが報告されるとともに、竣工記念事業（記念講演・祝賀会・記念セミナー）の具体的な内容が明らかにされました。

愛知県印刷会館竣工記念事業 記念講演・祝賀会・記念セミナー

理事会の司会は、加藤修専務理事が務めました。

冒頭、挨拶に立った高井理事長は、最近話題になっている言葉として『第6次産業』を挙げ、その名称の由来を「第1次産業、第2次産業、第3次産業の数値をプラスしたもの」と説明。そして、「第1次産業の農漁業者は、第2次産業の食品加工や、第3次産業の流通や販売を手がけることによって、価格決定権を持つと同時に、付加価値を付け、第6次産業として農漁業を活性化し、拡大していこうとしています」と新しい動き、新しいビジネスモデルの構築に取り組んでいることを紹介。そして「これを印刷業にあてはめると、参考になるのではないかと思います」と述べ、印刷業界における業態変革推進、高付加価値の必要性を指摘しました。

また、高井理事長は、組合員企業のうち多数を占める従業員が10人から30人規模の企業の今後のビジネスモデルに言及。「私が最近感じていることです」と断った上で、「そのような中小の印刷会社の生きる道は『コミュニケーションビジネス』『ソーシャルビジネス』という言葉があてはまる形にあるのではないのでしょうか」と個人的な見解を述べました。

この後、高井理事長を議長に議事の審議に入りました。

〈組合員の加入・脱退〉

「加入なし脱退2社」と加藤専務理事が報告。

〈経営革新・環境委員長の件〉

細井俊男副理事長が兼任することに決定しました。

〈平成23年度決算見込みの件〉

加藤専務理事が平成23年度一般会計収支決算見込み（平成23年10月末現在）を説明、承認されました。

〈愛知県印刷会館竣工記念事業の件〉

木野瀬副理事長が記念講演会及び記念祝賀会の内容を説明しました。会場は「MEDIAGE Aichi」。

●記念講演

日時＝平成24年2月16日午後3時30分～5時／講師＝石田明氏（大日本スクリーン製造(株)会長）

●祝賀会

午後5時30分

また、岡田邦義副理事長が記念セミナーの内容を報告しました。会場は「MEDIAGE Aichi」。

●記念セミナー

日時＝2月18日午前10時／プリプレス、プレス、ポストプレスの3部構成で開催

なお、記念セミナーは組合員の社員を対象としたもので参加料は無料。

〈平成23年度委員会事業の件〉

組織・官公需、経営革新・環境、マーケティング、共済・労務、教育の5委員会の委員長及び担当者が、活動内容及び今後の予定を報告しました。

このうち、組織・官公需委員会の吉川正敏委員長は、官公需問題に関連して、愛知県出納事務局調達課が「印刷物の積算見積書提出に関するアンケートについて」の文書を作成し、アンケートを実施する予定と報告しました。木野瀬副理事長が補足説明で「アンケートは来年に実施していただく予定。ダンピング防止のためにアンケートに記入、提出していただきたい」と協力を要請しました。

また、共済・労務委員会の猪飼重太郎委員長の報告に関連して、高井理事長が、愛印工が全印工連平成22年度共済キャンペーン優秀工組表彰を受けたことを報告しました。

〈報告事項〉

理事長候補者の件

「平成24・25年度役員推薦会議」の白井紘一委員長が、10月に開催した推薦会議で、木野瀬副理事長を次期理事長候補として決議したことを報告し、承認された。これを受け、木野瀬副理事長は次期理事長候補を受諾した。

〈愛知県印刷会館建設の件〉

愛知県印刷協同組合の白井紘一理事長が、建設進捗状況、新会館入居、特別会費などについて報告しました。

このうち、建設進捗状況については、「12月5日に中間確認検査を終了しました。建設はスケジュール上、ほとんど狂いのない状況で進んでいます」と報告しました。新会館入居については、「2月11日



12月期理事会・支部長会

に竣工式（神事）を行います。11日～14日にかけて、引越しと備品の設置を行います」と報告しました。特別会費については、12月2日現在の申込み状況を明らかにし、目標に達していないことから、協力を要請しました。

〈支部長会〉

参加した支部長が活動内容、予定を報告しました。また、事務局より、平成24・25年度理事（支部長）・総代候補者の選出の要請が行われました。

なお、理事会、支部長会終了後、木野瀬副理事長が発言を求め、白井理事長と高井理事長の新愛知県印刷会館（「MEDIAGE Aichi」）の建設構想から具体化、建設にいたる過程での努力、尽力に敬意を表するとともに、感謝の言葉を述べました。



挨拶する高井昭弘理事長

多様化するニーズに応じて

オフセットインキ
Avian PREMIER
ニューアビオンプレミア

板装プロセスインキ
Fusion G
フュージョンG

カルトン用UVインキ
Dai CURE ABILIO
アビリオ

100%植物油型収束インキ
Naturalith100
ナチュラルリス100

新世代エッジ液
Presarto
プレサート

NEW 給水ローラーパッケージ
DIC水棒ECOパック
〔DIC水棒洗浄用ECO〕+〔DIC給水化粧用ECO〕

DICグラフィックス株式会社

■本社 〒103-8233 東京都中央区日本橋3-7-20 ディーアイシービル
■名古屋支店 〒460-0003 名古屋市中区錦3-7-15

印刷業界の

【新入社員研修会】開催のご案内

「新入社員研修会」は多くありますが、愛印工組では「印刷業界の新入社員」のための内容を用意しております。体系的にカリキュラムを組みましたので、「キャリア形成促進助成金」（ジョブ・カード制度）のOFF-JTにも利用できます。（先月号に詳細既報）

「キャリア形成促進助成金」の活用をお考えの場合は、平成24年1月20日ごろまでに愛知労働局へ「大臣認定申請書類」一式が必要です。

■愛知労働局 愛知雇用助成室

名古屋市中区栄2-3-1 名古屋広小路ビルジグ11階
TEL 052(688)5758

大変充実した内容を用意しておりますので、新入社員以外の方の参加もご検討ください。

【開催要項】

- 開催日時・会場・内容・参加費などは別紙参照。
- 申込方法は参加申込書（別紙）に必要事項を記入の上、愛知県印刷工業組合までFAXをお送りください。
- 申込期日は各講座の開催日の1週間前(ただし、定員に達し次第締め切ります)
- 参加費納入方法は参加申込書をいただいた後、請求書をお送りしますので、請求書に記載の期日までに納金ください。
- 各講座の定員は、各会場の収容可能人数によりますが、申し込みが非常に多い講座についてはクラスを追加します。
- 問合せは愛知県印刷工業組合（TEL052-962-5771）担当：勝野、佐野まで。「キャリア形成促進助成金」についての資料請求もこちらまでご連絡ください。

愛知県印刷工業組合

平成24年度「新入社員研修会」参加申込書

申込先:愛知印刷工業組合 → FAX 052-951-0569

<申込締切:随時/但し、定員に達し次第締め切ります。>

➤ 貴社所在地 (〒)

➤ TEL: / FAX

➤ ご担当氏名 (部署・役職)

➤ 受講者氏名等

受講者氏名 （愛知雇用助成金申請用）	年齢	経験年数	受講する講座番号 （別紙別紙、201-1、201-2）
氏名			
〔 愛知雇用助成金申請用 〕	歳	年	
氏名			
〔 愛知雇用助成金申請用 〕	歳	年	
氏名			
〔 愛知雇用助成金申請用 〕	歳	年	
氏名			
〔 愛知雇用助成金申請用 〕	歳	年	
氏名			
〔 愛知雇用助成金申請用 〕	歳	年	
氏名			
〔 愛知雇用助成金申請用 〕	歳	年	
氏名			
〔 愛知雇用助成金申請用 〕	歳	年	

➤ キャリア形成促進助成金の申請をされますか？(参考までにお答えください)
する ・ しない ・ 未定 (必ずいずれかをご記入ください)

【次頁とセットで拡大してお使いください】

なぜ、人材派遣はモトヤ？

印刷関連業務のスタッフを
必要なときに必要な期間だけ
派遣します。

人材を求めている企業と仕事を求めている人材の出逢いのサイト

M-JOB-N@VI

http://www.m-job-navi.com/

モトヤ人材派遣部 名古屋 ☎(052)935-5315

モトヤ人材派遣部 大阪 ☎(06)6261-1941

モトヤ人材派遣部 東京 ☎(03)3523-8719

派遣事業許可番号 経 27-030254 / 紹介事業許可番号 27-ユ - 030174

それは、印刷関連業務に特化した
人材派遣・紹介を展開しているのは、モトヤだけだから...

■派遣職種■

- コピーライター ● デザイナー ● WEBデザイナー
- DTPオペレーター ● スキャナーオペレーター ● CTPオペレーター
- 印刷オペレーター ● 校正 ● 印刷進行管理者 など全般

業界で一番お客様思考に立った印刷関連総合会社を目指す

株式会社 モトヤ

http://www.motoya.co.jp/

名古屋 〒461-0035名古屋市中区黒門町 128 ☎(052)935-5315

大阪 〒542-0081大阪市中央区南船場 1-10-25 ☎(06)6261-1931

東京 〒104-0032東京都中央区八丁堀 4-5-5 ☎(03)3523-8711

横浜・埼玉・千葉・京都・神戸・姫路・福岡

■ 貴社名: _____ (所属団体名: _____)

講座 番号	職種名又は教科名	職務又は教科の内容	時 間 数	H24 実施予定日		参加申込人数		
				年月日	曜日	講座単独申込み	バックでの申込み	
①	共通	新入社員基礎研修 (履修・礼節)	「社会人とは」社会人の一歩、心がまえ、集団行動訓練等	8	H24/04/03	(火)	名	名
			「金銭の基礎」スピーチ・マナー訓練・チームワーク・電話応対等	8	H24/04/04	(水)		
			「自主自立」自己啓発、行動基準、情報の収集、まとめ等	8	H24/04/05	(木)		
	2	はじめての6S活動	はじめての6S活動	7	H24/04/08	(金)	名	名
			はじめての品質管理	14	H24/04/09 -10	(月・火)		
			はじめての改善活動	7	H24/04/11	(水)		
3	コミュニケーション スキルアップセミナー	仕事を円滑に進めるためのコミュニケーションスキルを身につける よりよいチームづくりに自ら貢献できる方法を身につける	7	H24/05/07	(月)	名		
②	共通	印刷基礎講座	印刷の歴史・印刷物製作工程概要 色と光、文字、画像、出力・刷版、印刷、製本・加工、印刷用紙、印刷インキ	7	H24/04/12	(水)	名	名
			印刷産業概論、印刷物制作の基礎知識、印刷業界とは、 印刷技術の基礎知識、DTP制作の基礎知識	7	H24/04/13	(金)		
			印刷物ができるまで、オフセット印刷、印刷物から印刷品質を抜取る、 初步的な色管理や濃度管理、印刷「常識・非常識」基本編	14	H24/04/16 -17	(月・火)		
③	共通	パソコン基本実習	Word, Excel, PowerPointの基礎実習	21	H24/04/18 -19-20	(水・ 木・金)	名	名
			印刷文書・ 法令基本講座	ビジネス文書の書き方、コンプライアンスの基礎、著作権、環境保護等 最低限必要な商業簿記、集金の知識	14	H24/05/01 -02	(火・水)	名
④	共通	新入社員 フォローアップ研修 (履修・礼節)	①～①の要点繰り返し	8	H24/09/24	(月)	名	名
			1年生社員でもできる品質管理・会社のムダ取り活動	14	H24/09/25 -26	(火・水)	名	
			コミュニケーション スキルフォロー アップセミナー	半年後のコミュニケーション、チーム作り	7	H24/09/27	(木)	
⑤	富 業	印刷業界基礎講座	印刷の基本知識、積算体系と工程別算出法、積算事例 出力環境としくみ、デジタル時代の制作ワークフローと富 業の真の目的とは/どんな富業マンになるべきか、その方法/ 第一印象、挨拶、名刺交換/顧客の問題を解決する	24	H24/05/08 -09-10	(火・ 水・木)	名	名
⑥	制 作	デザインカ デザインも 色管理の のセオリー	情報を読み解くのに必要な基礎知識とは、デザイン表現に必要な考える力、 企画コンセプトとデザイン表現、インプットからアウトプットへ、 表現と情報内容の一致と不一致、デザインと色彩心理 色彩の基礎概念と色名法、色彩の理論を実際の業務にどう生かすか	16	H24/04/23 -24	(月・火)	名	名
			印刷とDTPの基礎 【演習】Adobe IllustratorCS(基本操作/パスの描画/制作演習/他) 【演習】Adobe PhotoshopCS(基本操作/色調の補正/画像の加工・ 合成/選択範囲) 【演習】Adobe InDesignCS(基本操作/文字入力/他)	21	H24/04/25 -26-27	(水・ 木・金)	名	
⑦	製 造	印刷技術講座	はじめての印刷機、印刷工程での専門用語、安全管理、用紙と水とインキ、 印刷現場で起こりやすい関連した印刷、印刷工程での品質管理	16	H24/05/14 -15	(月・火)	名	名
			工場見学、実際の仕事の流れ、現場での注意点・初步的なノウハウ	3	H24/05/16	(水)		

TOYO INK

生活文化創造企業

あなたが企業に求めるものは何ですか？私たちはモノ作りの会社として、
先端の技術、最高の製品と品質、そしてまた、さまざまな企業活動を通じて、あらゆる人々に
“満足”を届け、しあわせな生活のシーンを支えていくことだと考えます。
私たち東洋インキグループは、世界にひろがる
「生活文化創造企業」を目指します。

東洋インキ株式会社
中部支社 〒461-0025 愛知県名古屋市中区徳川1-901 サンエース徳川ビル1階 Tel: 052-979-7451

www.toyoink.co.jp

印刷物の積算見積書提出に関するアンケートについて（依頼）

昨年末、愛知県出納事務局調達課長より、定時見積（一般印刷・軽印刷）参加業者各位に対し、「印刷物の積算見積書（決定業者のみ）提出に関するアンケート

トについて（依頼）」の文書が送付されてきました。以下にその内容を掲載します。関係する印刷会社はご留意ください。

印刷物の積算見積書（決定業者のみ）提出に関するアンケートについて（依頼）

「定時見積にご参加いただいている皆様には、いつも大変お世話になっております。さて、平成22年10月に、積算見積書（決定業者のみ）の提出に関するアンケートを実施しましたが、その後1年が経過し、東日本大震災の発生などもあり、印刷物を取り巻く環境も変化していることと考えられます。このため、より良い印刷物の調達を目指し、その参考とするため、下記により積算見積書（決定業者のみ）を提出していただくこととしたいと考えております。つきましては、積算見積書（決定業者のみ）をご提出いただくことにご協力いただけるか否か等について、別紙の通りアンケートを実施いたしますので、ご記入の上、平成24年〇月〇日までに調達課あてご提出いただきますようお願いいたします。

記

1. 積算見積書提出対象
定時見積（一般印刷、軽印刷）における決定業者
2. 積算見積書の内容
決定した見積金額の積算内容を示したものの
3. 積算見積書の様式及び内訳項目等
内訳項目の一例として別紙の様式例が考えられますが、これにより難しい場合は、内訳項目、様式ともこれと異なるものとしていただくことも止むを得ません
4. 積算見積書提出実施期間
アンケートの結果、「賛成」が多数を占めた場合は、当分の間実施することとします。
5. 積算見積書の提出方法
当該定時見積終了後に職員に手渡し（後日提出も可）

積算見積書の提出に関するアンケート

アンケート(1)

定時見積時において決定業者となった場合に、積算見積書の提出に協力していただけるか否かについて該当する番号に○をつけてください

- ①協力できる
- ②協力できない
- ③その他（下記に具体的にご記入ください）

アンケート(2)

上記(1)のご回答の理由をお聞かせください（欄が不足する場合等は別紙に記入していただいてもかまいません）

アンケート(3)

その他、定時見積、入札に関するご意見がありましたらお聞かせください（欄が不足する場合等は別紙に記入していただいてもかまいません）

よろしければ貴社名をご記入ください（記入は任意です）

担当 愛知県出納事務局調達課物品第二グループ

電話 052 (954) 6645 ダイヤルイン

FAX 052 (954) 6954

※積算見積書の様式例

見 積 日 時	平成24年〇月〇日
案 件 名 称	〇〇〇〇〇〇
数 量	20,000冊
会 社 名	☆☆☆印刷株式会社
用 紙 代	250,000円
デ ー タ 作 成 料	20,000円
DTP 編 集 料	40,000円
校 正 出 力 料	31,600円
刷 版 料	32,000円
印 刷 料	230,000円
製 本 ・ 加 工 料	110,000円
梱 包 料	13,000円
発 送 料	26,500円
諸 経 費	70,000円
その他(PDFデータ作成)	24,000円
計	847,100円

■全印工連・MUD推進プロジェクト

第5回メディア・ユニバーサルデザインコンペティション

ユニークで斬新な提案が目立つ

全日本印刷工業組合連合会・MUD推進プロジェクトが主催する「第5回メディア・ユニバーサルデザインコンペティション」の表彰式が11月24日東京・新富町の日本印刷会館で行なわれた。今回から経済産業大臣賞が新設され、山口県防府市の大村印刷㈱（大村俊雄社長）が受賞した。

MUD推進プロジェクトの森永伸博委員長は、第4回学生の部で最優秀賞を受賞した「UD封筒」が山櫻で商品化されたことに触れ、「着実に社会に浸透し、広がっていることが嬉しい」と話している。また、水上光啓会長は「私たち印刷人は、UDFの基となる文字と色のプロである。全印工連ではメディアを冠にしたMUDとして社会に普及を図ってきた。東日本大震災における情報伝達は必ずしも十分とはいえなかった。今後、社会全体でUDをきちんと考え、全印工連としても新たな形で取り組んでいく必要があると思う。いずれにしてもMUDを大きく広めていかなければならない」と述べた。

経済産業省メディアコンテンツ課高橋聡課長補佐から経済産業大臣賞が贈られた。

一般の部＝大村印刷㈱／福田隆・寺本一記・貞弘好則「2012 MUD CALENDAR」（山口県）

学生の部＝大阪コミュニケーションアート専門学校／橘末咲奎「カンタンおりがみ」（大阪府）

また、一般の部で優秀賞を受賞した各氏には水上会長が表彰した。

一般の部＝大阪シーリング印刷㈱／笠谷清豪「幼児用クレヨン」（大阪府）、新聞印刷㈱／松田芳江・伊東豊・川口正芳・山本安彦眞・榮田拓也・武内健二「大阪マラソン バッグフォルダ・公共トイレマップ」（大阪府）、富士製版印刷㈱／小阪興史・宮本美菜子・川久保瑠美・中路博文・宮田昌康「3ステップクッキング 基本の和食編」（大阪府）

学生の部＝芝浦工業大学／山田智之「CELLUNEE・D（セリュニード）」（東京都）、芝浦工業大学／御代詩織「MUD UNO」（東京都）、山口芸術短期大学／木村悠莉・国弘奈津江・久保田美穂子「MUDユーザーマニュアル」（山口県）

大村印刷の「2012 MUD CALENDAR」は、卓上カレンダー上部のタグを下に落とすことで、親指のない人でも簡単にめくれるよう考案されている。

「実際の用途に加え、下にめくることでカレンダーの裏面をメモ帳として使うことができる。健常者にとっても使いやすい、まさにUDである」と評価された。

橘さんの「簡単おりがみ」は、「デザイン性の高い格子状の線が折る際のガイドになっている。サイズは通常より一回り大きく、日・英折り方チャートがセットになっている。クールジャパンのグッズとして海外での販売ができる」と期待された。



経済産業大臣賞 一般の部
大村印刷「2012 MUD CALENDAR」



経済産業大臣賞 学生の部
大阪コミュニケーションアート専門学校「カンタンおりがみ」



優秀賞 一般の部
大阪シーリング印刷「幼児用クレヨン」

PrintNext2012

Act for Japan ～希望の未来へ。insatsuがつなぐ日本の絆～

2月4日／横浜（パシフィコ横浜会議センター）で開催

若手印刷関連5団体で組織されるPrintNext2012運営委員会（江森克治委員長）が主催する業界団体の垣根を越えた横断的イベント「Print Next 2012」が、「Act for Japan～希望の未来へ。Insatsuがつなぐ日本の絆～」をテーマに、2月4日パシフィコ横浜・会議センターを会場に開催される。同イベントは、記念式典や基調講演のほか各種分科会、記念懇親会などが予定されている。また、パートナー企業によるパネルディスカッションなども併催される。

運営委員会の江森委員長は、「3月に発生した日本大震災により日本全体が大きなダメージを受けている。しかし、復興のプロセスの中にこそ世界に発信すべき価値が存在するはず。印刷業界として、その復興プロセスに事業として参加していくことで、我々が日本の中で何をすべきかを経験していかなければならない。今回のPrintNext2012が日本の絆をつなぐ第一歩となればと期待している」と述べている。

震災復興をはじめ日本の再興に対し、印刷産業としてすべきことを検討していく場として開催がされる。

記念式典では、小・中学生を対象に「未来の印刷」大賞の表彰が行われる。続く基調講演では、講師に千葉大学教授の小林正弥氏を招聘。小林氏の専門である公共社会学にちなみ、社会に必要な会社という観点から今の印刷会社に必要なことについての講演が行われる。

また、基調講演の中からキーワードを2・3ピックアップし、そのキーワードに対して各グループごとに話し合いをするワールドカフェが行われる。さらに、全員の意見交換ができるディスカッション形式の講義スタイ

ル、ソクラテスメソッドを加え、参加者同士の自由な発想を引き出す構成がとられる。

分科会では、関東、東海、近畿の企画グループが立案したテーマを中心に行われる。

〈基調講演・分科会〉

■基調講演

「印刷産業の社会的存在意義」 講師：千葉大学人文社会科学部教授小林正弥氏

■分科会

■「技能五輪代表オペレーターはいかにして生まれたか」 パネラー：亜細亜印刷(株)代表取締役藤森英夫氏、印刷課課長大塚成二氏、印刷課伊東真規子氏

■「日本の絆—地域の小さな絆から—」～地域の絆づくりから活性化・情報発信について私たちが関わる役割とは～ パネラー：美濃和紙あかりアート展実行委員会実行委員長深和昌司氏、美濃市観光協会事務局長池村周二氏、(株)トコロ専務取締役中島孝氏、北浜印刷工業(有)取締役専務山中武氏、コーディネーター：(株)岐阜文芸社代表取締役飯尾賢氏

■「顧客ニーズに柔軟に対応する印刷通販。これからの脅威？それともパートナー」 パネラー：(株)帆風犬養新嗣氏、土山印刷(株)土山雅之氏、ラクスル(株)松本恭攝氏

■「インナーブランディング構築セミナー」 講師：博報堂買物研究所上級コンサルタント、シブヤ大学講師高荷力氏

■「印刷メディアは私のキャンパスだ！」～地域メディアが日本を元気にする～ 講師：共栄印刷(株)代表取締役堀井清孝氏

KONICA MINOLTA

The essentials of imaging

自撮正

デジタル印刷

環境対応フラット
ケミカルレスCTPシステム

Digital Konsensus Premium
Ultimate Edition

Folio AQA

bizhub PRESS C7000

BLUE EARTH

大発表!

コニカミノルタ ビジネスソリューションズ株式会社 デジタルイメージング事業部 中部支店 〒460-0008 名古屋市中区栄2-9-15 三井住友海上ビル5F TEL. 052-229-4624(代)

上記5つの題材でパネルディスカッション、セミナーが展開される。

▼開催概要

日時：2012年2月4日(土) 午前10時～

会場：パシフィコ横浜会議センター（横浜市西区）

主催：PrintNext運営委員会

登録料：18,000円

構成団体：全国青年印刷人協議会、全国印刷人緑友会、日本青年会議所メディア印刷部会、日本グラフィックサービス工業会SPACE21、全日本段ボール箱工業組合

青年部協議会

協力：東京青年印刷人協議会、印刷産業青年連絡協議会、神奈川正和会

特別協力：東京都印刷工業組合、神奈川県印刷工業組合

後援：経済産業省、全日本印刷工業組合連合会、日本グラフィックサービス工業会、全日本紙器段ボール箱工業組合連合会

（なお、参加費はPrintNext2012公式サイトから登録できる。<http://www.printnext.jp/>）

ACT FOR JAPANプロジェクト

支援先第1号 宮城県女川町「さざなみ太鼓」

印刷業界の若手有志で組織する「Print Next Troops」の東日本大震災復興支援プロジェクト「ACT FOR JAPAN～希望の未来へ」の支援先第1号が決まった。支援先は、宮城県女川町の伝統芸能「さざなみ太鼓」。この復活を助けるため太鼓を寄贈。また、女川の小学校と交流し支援活動を展開している徳島商業高校の活動PRのためにパネル制作の支援も決まった。

Print Next Troopsは、印刷業界の青年組織による合同イベントPrint Nextの活動から生まれ、昨年4月に結成された。理念を共有する仲間たちにより、既存の枠組みにとらわれない印刷業界ならではの支援活動を展開している。まず、着手したのは、復興支援ステッカーの制作・販売による基金の開設。トップクリエイターである高橋正実氏がデザインし、印刷会社有志が制作したステッカーを1枚1,000円で販売し、収益金を東日本大震災で被災した子供たちを長期にわたり支援する「PrintNext基金」として活用していく。

第1号の支援先に決まった「さざなみ太鼓」は、宮城

県女川町の伝統芸能で、女川第二小学校が保存に力を入れ、生徒による演奏活動が行われてきたが、津波により学校が被害を受け、太鼓の多くが流出・浸水し演奏活動に支障をきたしていた。さざなみ太鼓は子供たちの生活の一部にもなっており、伝統芸能の保存と合

わせ、子供たちの心のケアのためにも不可欠だ、との判断から太鼓（1個）の寄贈を決めたもの。

さらに、徳島商業が展開する被災地支援の活動を間接的に応援する形で、支援活動PRのためのパネル制作（A2×120枚）の寄贈も行なった。（ポスターとポスターフレーム）

ポスター印刷の協力企業は、(株)二和印刷紙業（愛知）、功和印刷(株)（東京）、(株)長英（東京）、(株)文化ビジネスサービス（東京）、日研美術(株)（東京）、白光印刷(株)（和歌山）、六三印刷(株)（東京）、(株)大川印刷（神奈川）、(株)正文舎（北海道）、(株)協進印刷（神奈川）の10社。

本件に関する問合せ先：全日本印刷工業組合連合会 TEL03(3552)4571



Print Next Troopsが販売している復興ステッカー

OLIVER496SD 菊全判4色印刷機

大型多色SDシリーズ 第一弾

オールインワン 最新自動化設備 完全装備



各社の製品を印刷することで、お客様の満足度を高めます

Sakurai

株式会社 桜井グラフィックシステムズ
<http://www.sakurai-496.co.jp>

本 社
〒125-0022 東京都江東区豊洲3-2-8
TEL: (03) 3645-1131 / FAX: (03) 3645-1138

中部営業所
〒501-3703 岐阜県津市2001
TEL: (0575) 25-255 / FAX: (0575) 25-2881

大阪営業所
〒592-0217 大阪府守口市曙3-1-31
TEL: (06) 6308-605 / FAX: (06) 6308-6679

九州営業所
〒810-0021 福岡市中央区南1-5-8
TEL: (092) 741-2573 / FAX: (092) 741-2670

総 務 工 場
〒501-3703 岐阜県津市2001
TEL: (0575) 25-1280 / FAX: (0575) 25-2148



従業員が100人以下の事業主に適用 「改正育児・介護休業法」全面施行

平成24年7月1日から「改正・介護休業法」が全面施行され、すべての事業主が対象となり、制度の導入が義務付けられることになりました。これを受けて厚生労働省では、対象となる事業主がスムーズに制度導入ができるよう、その準備をするための資料として、「改正育

児・介護休業法が全面施行されます！」と題したリーフレットを作成しました。

この程、愛知労働局より周知協力依頼があり、同リーフレットの送付がありましたので、以下にその内容を掲載し参考に供します。

■平成24年7月1日から

改正育児・介護休業法が全面施行されます！

男女ともに、仕事と家庭の両立ができる働き方の実現を目指し、平成21年、育児・介護休業法が改正されました。平成24年7月1日より、これまで適用が猶予されていた以下の制度が従業員が100人以下の事業主にも適用になります。

- (1)短時間勤務制度
- (2)所定外労働の制限
- (3)介護休暇

(1)短時間勤務制度（所定労働時間の短縮措置）

【制度の概要】

- ①事業主は、3歳に満たない子を養育する従業員につ

いて、従業員が希望すれば利用できる、短時間勤務制度を設けなければなりません。

②短時間勤務制度は、就業規則に規定される等、制度化された状態になっていることが必要であり、運用で行われているだけでは不十分です。

③短時間勤務制度は、1日の労働時間を原則として6時間（5時間45分から6時間まで）とする措置を含むものとしなければなりません。

〔対象となる従業員〕

短時間勤務制度の対象となる従業員は、以下のいずれにも該当する男女従業員です。

- ①3歳未満の子を養育する従業員であって、短時間勤務をする期間に育児休業をしていないこと。
- ②日々雇用される労働者でないこと。
- ③1日の所定労働時間が6時間以下でないこと。
- ④労使協定により適用除外とされた従業員でないこと。以下のア）～ウ）の従業員は労使協定により適用除外とすることができます。

ア）当該事業主に引き続き雇用された期間が1年に満たない従業員

イ）1週間の所定労働日数が2日以下の従業員

ウ）業務の性質又は業務の実施体制に照らして、短時間勤務制度を講ずることが困難と認められる業務に従事する従業員

※このうち、ウ）に該当する従業員を適用除外とした場合、事業主は、代替措置として、以下のいずれかの制度を講じなければなりません。

(A)育児休業に関する制度に準ずる措置

育児・介護休業法の概要

育児のための両立支援制度

- (1) 育児休業 ———— 育児のために仕事を休める制度です。
- (2) 短時間勤務制度 ———— 短時間勤務（1日6時間）ができる制度です。
- (3) 所定外労働の制限 ———— 残業が免除される制度です。
- (4) 子の看護休暇 ———— 子どもの病気や看護のために仕事を休める制度です。
- (5) 法定時間外労働の制限 ———— 残業時間について一定の制限を設ける制度です。
- (6) 深夜業の制限 ———— 深夜（午後10時～午前5時）の就労を制限する制度です。
- (7) その他の両立支援制度 ———— 仕事と育児の両立のために設けられたその他の制度です。
- (8) 転勤の配慮 ———— 育児中の従業員の転勤について一定の配慮を求める制度です。
- (9) 不利益取扱いの禁止 ———— 上記制度を利用した従業員への不利益な取扱いを禁じる制度です。

介護のための両立支援制度

- (1) 介護休業 ———— 介護のために仕事を休める制度です。
- (2) 短時間勤務制度等の措置 ———— 短時間勤務などができる制度です。
- (3) 介護休暇制度 ———— 介護などの必要がある日について仕事を休める制度です。
- (4) 法定時間外労働の制限 ———— 残業時間について一定の制限を設ける制度です。
- (5) 深夜業の制限 ———— 深夜（午後10時～午前5時）の就労を制限する制度です。
- (6) 転勤の配慮 ———— 家族の介護をする従業員の転勤について一定の配慮を求める制度です。
- (7) 不利益取扱いの禁止 ———— 上記制度を利用した従業員への不利益な取扱いを禁じる制度です。

PP貼サービス始めました

制作から印刷・製本・発送まで自社一貫体制

- ◎カラーもモノクロもページもの印刷得意です
- ◎厚紙パッケージ菊全4色印刷始めました
—0.04mmの薄紙から0.8mmまでの厚紙まで—
- ◎菊全シルバーマスターでのページもの印刷もできます

大日印刷株式会社

☎0564-62-8461(代) ☎

幸田工場 豊田郡幸田町大字坂崎字石ノ塔46-1 FAX(0564)62-8463

http://www.p-dainichi.com E-mail:mail@p-dainichi.com

120 余年の伝統に
培われた信頼と
先進の
テクノロジー

- 印刷機械
- 製本機械
- 製本機械
- DTP 関連機
- 印刷諸材料
- データ制作
- オンデマンド印刷
- データ出力

お役に立てる
印刷関連
総合商社

株式会社 盛功社

〒461-0014 名古屋市長区種本町3丁目17番地
TEL 052-932-5611 FAX 052-931-0280
http://seikohsennet.jp/

(B)フレックスタイム制度

(C)始業・終業時間の繰り上げ・繰り下げ（時差出勤の制度）

(D)従業員の3歳に満たない子に係る保育施設の設置運営その他これに準ずる便宜の供与

[手続]

短時間勤務制度の適用を受けるための手続きは就業規則などの定めによります。

こうした定めについては、事業主は、適用を受けようとする従業員にとって、過重な負担を求めることにならないよう配慮しつつ、育児休業や所定外労働の制限など他の制度に関する手続きも参考にしながら適切に定めることが必要です。

(2)所定外労働の制限

[制度の概要]

3歳に満たない子を養育する従業員が申し出た場合には、事業主は、所定労働時間を超えて労働させてはなりません。

[対象となる従業員]

原則として3歳に満たない子を養育する全ての男女従業員（日々雇用者を除く）が対象となります。ただし、勤続年数1年未満の従業員と週の所定労働日数が2日以下の従業員については、労使協定がある場合には対象なりません。

[手続]

所定外労働制限の申出は、1回につき1か月以上1年以内の期間について、開始予定日と終了予定日等を明らかにして、開始予定日の1か月前までに、事業主に申し出る必要があります。また、申し出は何回もすることができます。

(3)介護休暇

[制度の概要]

①要介護状態にある対象家族の介護その他の世話をを行う従業員は、事業主に申し出ることにより、対象家族が1人であれば年に5日まで、2人以上であれば年に10日まで、1日単位で休暇を取得することができます。

②介護休暇は、労働基準法で定める年次有給休暇とは別に与える必要があります。

③「要介護状態」とは、負傷、疾病又は身体上若しくは精神上の障害により、2週間以上の期間にわたり常時介護を必要とする状態をいいます。

紙でご愛顧50年

印刷用紙専門商社
メイカミ
名古屋紙商事株式会社
社長 長谷川 志

名古屋市東区主税町4-63 〒461-0018
TEL.052-931-2221(PO) FAX.052-932-1418
豊山加工センター 愛知県西春日井郡豊山町豊崎
TEL (0566) 28-2049

●身近な催し物のお知らせ(愛印工組関係)

開催日時	事業・行事、場所、備考	
2月16日(木) 15:30～ 講演会・祝賀会 17:30～	事業・行事 ところ	愛知県印刷会館竣工記念講演会・祝賀会 講師:大日本スクリーン製造(株) 代表取締役会長 石田 明氏 「脱本業・拓本業へのイノベーション」 MEDIAGE Aichi(前愛知県印刷会館)3階 参加費:5,000円 定員:70名 申込期日:1月20日 竣工祝賀会を開催いたします。4階
2月18日(土)	事業・行事 ところ	愛知県印刷会館竣工記念セミナー 講師:1.(株)モリサワ 2.ハイデルベルグ・ジャパン(株) 3.(株)ホリゾン 西コンサル MEDIAGE Aichi 3階 1.カプレス 2.プレス 3.ポストプレス(3部構成セミナー開催予定) 参加無料

●身近な催し物のお知らせ(関連団体)

開催日時	事業・行事、場所、備考	
1月20～21日(出) 10:00～17:00	事業・行事 ところ	(株)光文堂 新春機材展 名古屋市吹上ホール
1月28日(土) 13:30～ 17:00	事業・行事 ところ	平成24年度中部支部冬季印刷技術セミナー 「湿し水。この魔法の水を自在に操る法」 東桜会館 会員:7,000円(3名以上お一人6,000円) 一般:9,000円
2月15日(水) 15:00～ 17:30 17:40～ 19:00	事業・行事 ところ	JUMP中部2012 スマートフォン社会の日本人像を探る ～コミュニケーション・ビジネスへの影響～ 講師:アスキー・メディアワークス アスキー総合研究所 遠藤論氏 企業は経営者で9割は決まる!! ～経営とリーダーシップ～ 講師:株式会社シー・レップ 代表取締役社長 北田浩之氏 MEDIAGE Aichi ※17:40～19:15 情報交換会

④「対象家族」とは、配偶者（事実上婚姻関係と同様の事情にあるものを含む）、父母および子（これらの者に準ずる者として、従業員が同居し、かつ、扶養している祖父母、兄弟姉妹および孫を含む）配偶者の父母です。

⑤「その他の世話」とは、ア)対象家族の介護、イ)対象家族の通院などの付き添い、対象家族が介護サービスの提供を受けるために必要な手続きの代行その他の対象家族に必要な世話をいいます。

[対象となる従業員]

原則として、対象家族の介護、その他の世話をする全ての男女従業員（日々雇用者を除く）が対象となります。ただし、勤続年数6か月未満の従業員と週の所定労働日数が2日以下の従業員については、労使協定がある場合には対象なりません。

[手続]

介護休暇の申し出は、休暇を取得する日や理由などを明らかにして、事業主に申し出る必要があります。介護休暇の利用については緊急を要することが多いことから、当日の電話などの口頭の申し出でも取得を認め、書面の提出等を求める場合は、事後となっても差し支えないこととすることが必要です。

※「所定外労働の制限」、「介護休暇」は、あらかじめ制度が導入され、就業規則などに記載されるべきものであることに留意してください。

育児・介護休業などに関する問い合わせ先
愛知労働局雇用均等室
電話052 (219) 5509

第48回光文堂新春機材展

日時 1月20(金)・21日(土)
会場 名古屋市中小企業振興会館(吹上ホール)

内外の優良メーカー新鋭機が一堂に勢揃い

中部地区における印刷関連機材展として、また、業界の新春恒例の行事として定着した、印刷機材の総合商社(株)光文堂(讃岐秀昭社長)が主催する「2012エクセレントプリンティングフェア 第48回光文堂新春機材展」が、平成24年1月20・21の両日、名古屋市中小企業振興会館(吹上ホール)において開催される。

今回のテーマは、「DISCOVERY(見)×ACTION(行動)×IMPRESSION(感動)一心が動けば、すべてが動くー」。

●印刷、ITソリューションに関する最新の情報と機材が一堂に

新春のスタートにふさわしく、印刷関連業者と機材業者の新年互礼会の役割を担うこの機材展も、今回で48回目を迎えた。今回の出展社は106社にのぼり、かつてない賑わいを見せ、各社から最新の機資材・システムが披露される。また、機材展に合わせ「コラボレーションコーナー」が併催され、業態変革のためのヒントやビジネスチャンス拡大に役立つ数々のアイデア商品、ノウハウなどが提案される。

昨年来、大変厳しい状況が続き、いまだに景気回復への足がかりが掴めないままである。しかし、景気の状態がどうであれ、印刷関連業界においては、クライアントからの要求が多様化し、より高度な製品が求められている。こうした傾向はさらに高まりを見せており、一帯どのように対応手段を講じればいいのか、その答えを模索するための、試行錯誤が繰り返されているのが現状である。

そうした問題解決、あるいは、情報収集の一助に貢献しているのが、この地方唯一の印刷総合機材展「光文堂新春機材展」である。

主催する光文堂においても、「お客様に役立つ情報提供」を前面に、全社員一丸となり、全力投球で望む意気込みを見せている。

今回の規模は、出展者数107社311

小間(コラボレーション27小間)で開催される。各社から自慢の新鋭機・システムを始め、光文堂からもKBD製品を軸に、新製品など多数が披露される。

●コラボレーション展覧者

▼(株)アクアス▼アミエ(株)▼(株)インダグ▼(株)エスケイワード▼(株)エムアイシーグループ▼大洞印刷(株)▼(株)弘文社▼(株)近藤印刷▼(株)渋谷文泉閣▼全国印刷工業健康保険組合東海支部▼(株)そうごう▼(株)第一印刷荷札事業部▼(株)大幸▼大信印刷(株)▼永瀬印刷(株)▼(株)二和印刷紙業▼プリ・テック(株)▼豊陽印刷(株)▼北洋印刷(株)▼(株)マインドシステム▼(株)ミツモリ▼(株)メイセイプリント▼(株)ユーズ▼吉岡印刷(株)▼大日紙業(株)▼双葉印刷(株)

●新春セミナー開催

▼1月20日(金) 13:00~14:20

「2012年、印刷企業の取り組むべき課題~マーケットニーズを知って、ソリューションビジネス」

講師 生産技術コンサルタント・MSE事務所代表村松礼二氏

▼1月21日(土) 11:00~12:20

「急発進する電子販促ツールへの対応~基礎知識知らずして応用展開できず」

講師 印刷会社のテクニカルアドバイザー 影山史枝氏。

両セミナーとも会場は、中小企業振興会館4階第3会議室。



事務局だより

■2012年がスタートしました。今年の干支は「辰」です。「辰」といえば「龍」を思い浮かべます。天を昇るその姿は勇ましくもあり美しくもあります。勿論、創造でしかありませんが、世の中も龍のように上昇をしていくことを願うばかりです。■組合にとりまして、今年は大変エポックメイキングな年になると思います。特に、新しい印刷会館が竣工し新たなスタートを切ることは、愛知県のみならず印刷業界発展のために多に貢献できるものと思います。組合員皆さんの印刷会館でするので、お近くにおいでの際は、是非お立ち寄りください。■竣工に合わせ、いろいろなイベントを企画しておりますので、こちらのほうにもご参加をお待ちしております。■新会館への引越は2月11日(土)、12日(日)、13日(月)で行います。13日はFAXが通じづらくなる可能性がありますのでご容赦下さい。

あいちの印刷

No.482

平成24年1月10日発行

発行人 高井昭弘
編集 組織・官公需委員会
発行所 愛知県印刷工業組合
(仮移転先) 愛知県製本会館5階
〒461-0005 名古屋市東区東桜2-9-22
TEL (052) 508-5201
FAX (052) 979-5366

◆ホームページアドレス <http://www.ai-in-ko.or.jp/>

◆E-mailアドレス jimukyoku@ai-in-ko.or.jp